



『おまえうまそうだな』

宮西達也／作・絵
ポプラ社

アンキロサウルスの赤ちゃんを見つけたティラノサウルスが、今にも飛びかかろうとしたその時！ うまそうなごちそうが、いつの間にか守ってあげたい大切なものになってしまう…。誰もがやさしい気持ちになれる絵本です。



『紙しばい屋さん』

アレン・セイ／作
ほるぷ出版

テレビのなかった時代、子どもたちの楽しみは紙しばい屋さん。時代の流れで紙しばい屋さんは町から消えた。昔、紙しばい屋さんをしていたおじいさんが久しぶりに紙しばいをするために町へ来て、拍子木を「カチーン」と鳴らすと…。



『キング牧師のカブよいことば』

ドリーン・ラパポート／文
ブライアン・コリアー／絵 もりうちすみこ／訳
国土社

人種差別に愛と勇気を持って立ち向かったキング牧師。正しいと思うことは信念を持って訴え、貫き通し、やがてひとりの勇気は世界中を動かしていきます。夢や希望の光を求めて、命がけで問うキング牧師の最後の言葉がいつまでも心に響きます。



『くまの子ウーフ』

神沢利子／作 井上洋介／絵
ポプラ社

ウーフは知りたがりやのくまの子。ウーフはおしっこでできているの？ くま1ぴきぶんは、ねずみ100ぴきぶん？ 「なんで？ どうして？」と疑問がいっぱい。いろいろ考えてウーフは答えを出していきます。きみのまわりには「？」があるかな。